



国土交通省中国地方整備局  
山口河川国道事務所  
宇部港湾・空港整備事務所

平成24年4月6日

同時資料提供

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

平成24年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

|     |        |      |         |
|-----|--------|------|---------|
| 副所長 | (河川)   | 木原 均 | (内線204) |
| 副所長 | (道路改築) | 堀江 豊 | (内線205) |
| 副所長 | (道路管理) | 松村 守 | (内線206) |
| 担当) | 計画課長   | 藤原 功 | (内線261) |

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

|     |        |       |        |
|-----|--------|-------|--------|
| 所長  |        | 森 宣夫  | (内線10) |
| 担当) | 企画調整課長 | 高津 宣治 | (内線40) |

電話番号 (0836) 45-2570

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/index.html>

# 山口河川国道事務所 宇部港湾・空港整備事務所

## 平成24年度の予算概要

### 1. 基本的考え方

(1)平成24年度国土交通省関係予算については、東日本大震災からの復興等及び国民生活の安全・安心の確保に総力をあげて取り組むとともに、震災を契機として我が国が抱える諸課題を克服し、我が国の明るい未来を築くため、「持続可能で活力ある国土・地域づくり」(平成23年11月15日前田国土交通大臣発表)を強力に推進するための予算を計上したところである。

(2)これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民生活の安全・安心の確保、真に必要な社会資本の着実な実施、持続可能で活力ある国土・地域づくりの推進など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進する。

具体的には、整備状況や必要性等地域の実情を踏まえ、地方公共団体の要望等に即しつつ、国民の社会資本整備に対する要請に応えるため、

- ・公共施設の耐震化・津波対策等の推進
- ・激甚な水害・土砂災害が生じた地域等における災害対策、予防的な治水対策の強化
- ・国際コンテナ・バルク戦略港湾等の整備
- ・全国ミッシングリンクの整備
- ・都市の国際競争力の強化
- ・社会資本整備総合交付金による低炭素、循環社会の構築等

などに特に重点をおいて配分を行う。

(3)山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所では、限られた予算で最大限の効果の発現を図る観点から、「みらいビジョン中国21“2009”」に掲げる中国地方の望ましい将来像の具体化を図るために、5つの柱に即した事業に、効率的かつ効果的に重点投資を行う。

#### 《地域整備の目標》

- ① 競争力のある地域経済社会の構築
- ② 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- ③ 多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の構築
- ④ 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- ⑤ 横断的な取組

山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の長期展望である「やまぐち未来デザイン21ー住み良さ日本一元気県づくり加速化プラン」を積極的に支援するため、各種事業を推進する。

## 2. 事業概要

### 1) 山口河川国道事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

| 事業科目       | 平成24年度 | 平成23年度 | 対前年度比 |
|------------|--------|--------|-------|
| 河川関係       |        |        |       |
| 一般河川改修事業   | 464    | 400    | 1.160 |
| 総合水系環境整備事業 | 32     | 220    | 0.145 |
| 特定緊急砂防事業   | 858    | 727    | 1.180 |
| 小計         | 1,354  | 1,347  | 1.005 |
| 道路関係       |        |        |       |
| 改築         | 7,266  | 15,209 | 0.478 |
| 交通安全(交安Ⅰ種) | 594    | 1,152  | 0.516 |
| 電線共同溝      | 720    | 219    | 3.288 |
| 小計         | 8,580  | 16,580 | 0.517 |
| 事務所計       | 9,934  | 17,927 | 0.554 |

注. 事業費はいずれも年度当初予算額であり、河川維持修繕費・堰堤維持費・交安Ⅱ種・道路維持管理費・業務取扱費は含んでいない。

### 2) 宇部港湾・空港整備事務所

#### 事業費総括表

(単位:百万円)

| 事業科目     | 平成24年度 | 平成23年度 | 対前年度比 |
|----------|--------|--------|-------|
| 港湾関係     |        |        |       |
| 【国際拠点港湾】 |        |        |       |
| 徳山下松港    | 5,090  | 4,800  | 1.060 |
| 【重要港湾】   |        |        |       |
| 岩国港      | 730    | 630    | 1.158 |
| 三田尻中関港   | 90     | 54     | 1.666 |
| 宇部港      | 1,860  | 450    | 4.133 |
| 【地方港湾】   |        |        |       |
| 油谷港      | 51     | 43     | 1.197 |
| 小計       | 7,821  | 5,977  | 1.308 |
| 空港関係     |        |        |       |
| 岩国飛行場    | 412    | 854    | 0.482 |
| 小計       | 412    | 854    | 0.482 |
| 事務所計     | 8,233  | 6,830  | 1.205 |

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算額であり、業務取扱費は含んでいない。

### 3. 主要な施策、事業

#### 1) 主要な施策、事業の概要

##### 河川事業

| 事業名                       | 平成 24 年度の概要                        | 地域整備の目標 | 備考  |
|---------------------------|------------------------------------|---------|-----|
| 佐波川 一般河川改修事業(奈美・鈴屋地区引堤事業) | 用地買収及び工事を推進します。                    | 「安全・安心」 | 資料1 |
| 佐波川 総合水系環境整備事業(島地川ダム)     | 水質改善事業を完了させます。                     | 「安全・安心」 | 資料2 |
| 防府山系<br>特定緊急砂防事業          | 剣川、上田南川、奈美川(松ヶ谷川)の各工区において工事を推進します。 | 「安全・安心」 | 資料3 |

##### 道路事業

| 事業名                 | 平成 24 年度の概要  | 地域整備の目標                     | 備考  |
|---------------------|--|-----------------------------|-----|
| 一般国道2号<br>岩国・大竹道路   | 用地買収及び調査・設計を推進します。   | 「競争力」<br>「交流・連携」            |     |
| 一般国道2号<br>周南立体      | 調査・設計を推進します。   | 「競争力」                       |     |
| 一般国道2号<br>富海拡幅      | 調査・設計を推進し、用地買収に着手します。  | 「競争力」                       | 資料4 |
| 一般国道2号<br>小月バイパス    | 橋梁工事を推進します。  | 「競争力」                       | 資料5 |
| 一般国道188号<br>柳井バイパス  | 用地買収を推進するとともに、現道拡幅部の改良工事に着手し、平成26年の開通を目指します。   | 「競争力」                       | 資料6 |
| 一般国道191号<br>下関北バイパス | 用地買収及び工事を推進し、平成26年度の全線開通を目指します。  | 「競争力」                       | 資料7 |
| 一般国道491号<br>長門・俵山道路 | 調査・設計を推進し、用地買収に着手します。  | 「安全・安心」<br>「競争力」<br>「交流・連携」 | 資料8 |
| 一般国道2号<br>栄橋        | 旧橋撤去に着手します。  | 「安全・安心」                     |     |
| 電線共同溝事業             | 安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止等を目的として工事を推進します。<br>-----<br>・山口2号電線共同溝<br>（周陽電線共同溝(周南市)）<br>-----<br>・山口9号電線共同溝<br>（吉敷電線共同溝） | 「安全・安心」                     | 資料9 |

| 事業名                            | 平成24年度の概要        | 地域整備の目標 | 備考   |
|--------------------------------|------------------|---------|------|
| 山口188号交差点改良等<br>(麻里府自転車歩行者道整備) | 工事に着手し、完成を目指します。 | 「安全・安心」 | 資料10 |
| 山口188号交差点改良等<br>(神代交差点改良)      | 用地買収に着手します。      | 「安全・安心」 | 資料11 |
| 山口191号交差点改良等<br>(仙崎自転車歩行者道整備)  | 工事に着手し、完成を推進します。 | 「安全・安心」 | 資料12 |

#### 港湾事業

| 事業名                          | 平成 24 年度の概要              | 地域整備の目標 | 備考   |
|------------------------------|--------------------------|---------|------|
| 国際拠点港湾<br>徳山下松港国際物流ターミナル整備事業 | 所定水深の確保に向けた航路等の工事を推進します。 | 「競争力」   | 資料13 |
| 重要港湾<br>岩国港臨港道路整備事業          | 装束から装港に至る高架橋区間の工事を推進します。 | 「競争力」   | 資料14 |
| 重要港湾<br>三田尻中関港防波堤整備事業        | 防波堤(西)のケーソン製作工事等を推進します。  | 「安全・安心」 |      |
| 重要港湾<br>宇部港航路・泊地整備事業         | 所定水深の確保に向けた泊地等の工事を推進します。 | 「競争力」   | 資料15 |
| 地方港湾<br>油谷港防波堤整備事業           | 防波堤を整備します。               | 「安全・安心」 |      |

#### 空港事業

| 事業名             | 平成 24 年度の概要                       | 地域整備の目標 | 備考   |
|-----------------|-----------------------------------|---------|------|
| 岩国飛行場民間航空施設整備事業 | 民間航空機就航に必要なターミナル施設の造成工事の完成を目指します。 | 「交流・連携」 | 資料16 |

# 佐波川 一般河川改修事業(奈美・鈴屋地区引堤)

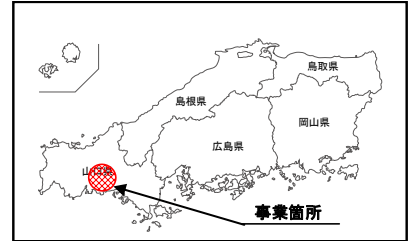
事業費  
464百万円

資料-1

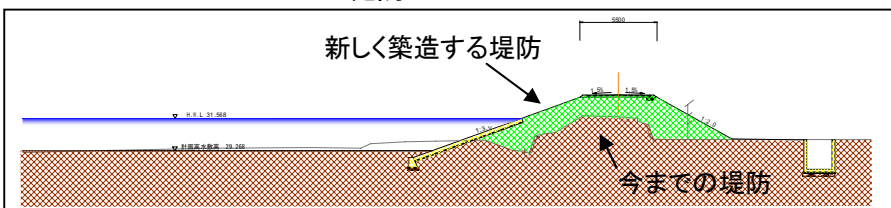
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

事業推進

一級河川佐波川の中流部は、山と川に挟まれ堤防の整備が遅れている箇所が多くあります。このうち広い浸水区域を抱える防府市奈美・鈴屋地区において、平成13年度より引堤(堤防整備)事業を実施しています。本年度も引き続き堤防延伸のための用地買収及び工事を実施します。



堤防のイメージ



▲平成21年7月21日 九州北部・山口豪雨により奈美地区の最下流支川十七谷川が氾濫

## 期待される整備効果

- 奈美箇所の治水安全度の向上

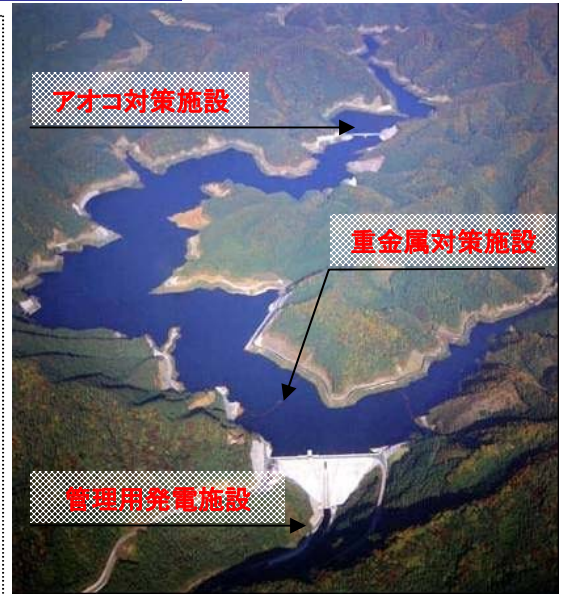
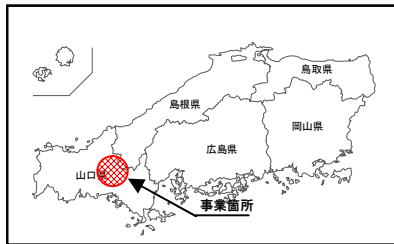
- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

**事業完成予定**

一級河川佐波川水系島地川上流に位置する島地川ダムにおいて、近年、ダム湖内での水質の悪化(アオコの大量発生、ダム湖底層における重金属類の増加)が見られています。

平成18年度より、総合水系環境整備事業として、各種調査を実施し、平成19年度にアオコ対策施設、平成21年度に重金属対策施設の設置が完了しました。

平成24年度は、これらの水質改善施設(アオコ対策施設、重金属対策施設)等の維持管理コストの抑制を図るため、ダム放流水を活用した管理用発電施設を完成し、事業を完了致します。



島地川ダム



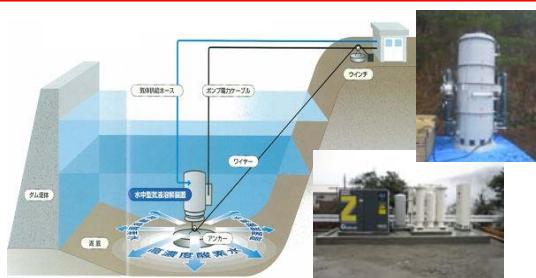
アオコ対策施設 (H20.2完成)



H19.7貯水池アオコ発生状況



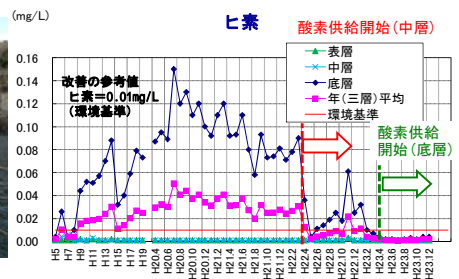
H21.8貯水池効果発現状況



重金属対策施設イメージ



重金属対策施設 (H22.3完成)



重金属類の低減状況



管理用発電施設の設置状況



設備内の状況

### 期待される整備効果

- ダム湖内、およびダム下流の水質向上
- ダムエネルギーの有効活用
- 維持管理コストの抑制

やまぐち ほうふ さんけい ちよっかつ とくてい きんきゅう さぼう じぎょう  
**山口防府山系直轄特定緊急砂防事業**

事業費858百万円

**資料-3**

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減




**事業推進**

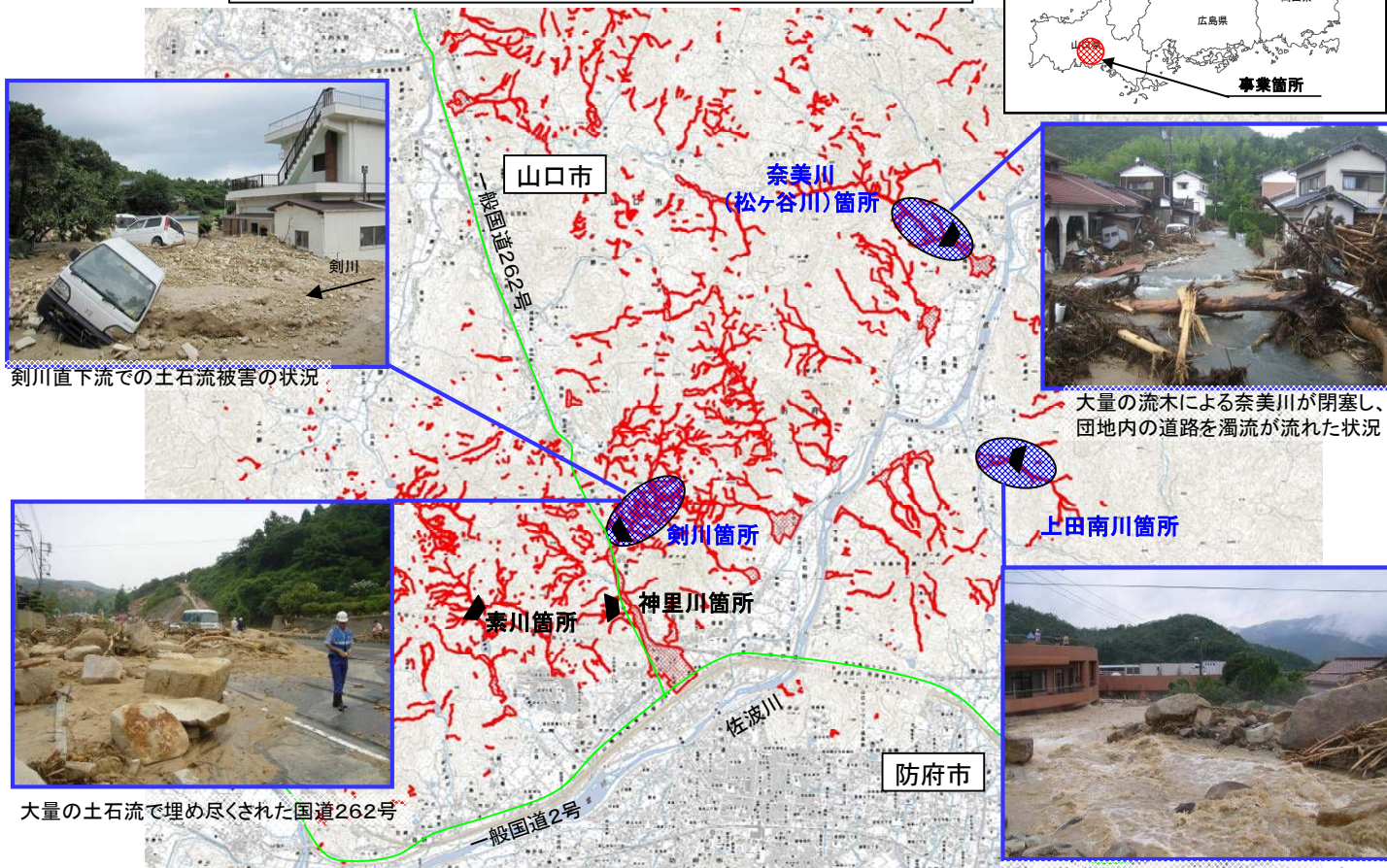
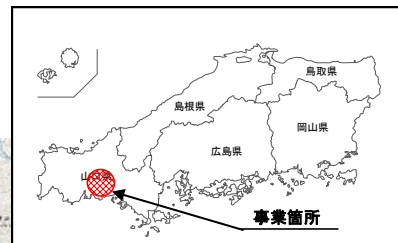
平成21年7月の梅雨前線豪雨により、山口県防府市を中心とする地域において同時多発的な土石流が発生し、19名※の方々が犠牲となるなど地域社会に甚大な被害を及ぼしました。

このため、平成21年度の直轄砂防災害関連緊急事業に引き続き、特に甚大な被害を受けたつるぎがわ うえだみなみがわ なみがわ まつがたにがわ剣川・上田南川・奈美川(松ヶ谷川)の3箇所における災害防止対策を直轄特定緊急砂防事業として、平成22年度から砂防堰堤等の整備を行っています。

今年度も引き続き砂防施設の整備を実施します。

※犠牲者数は、災害関連死として認定された方々を含む。(H22.3.24現在)

-  : 直轄災害関連緊急事業として建設した砂防えん堤
-  : 直轄特定緊急砂防事業として砂防施設を設置する箇所
-  : 平成21年7月21日発生 of 土石流発生箇所



**期待される整備効果**

土石流により甚大な災害が発生した箇所において、国直轄による短期・集中的な砂防施設の整備により、被災した地区の再度災害防止を図ります。



とのみ  
**一般国道2号 富海拡幅** 事業費 300百万円

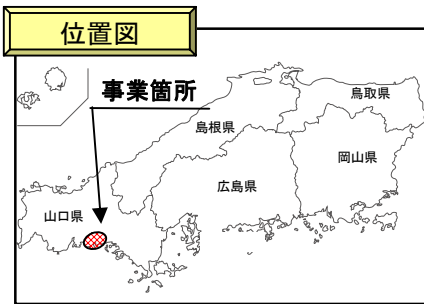
**資料-4**

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 都市機能の強化

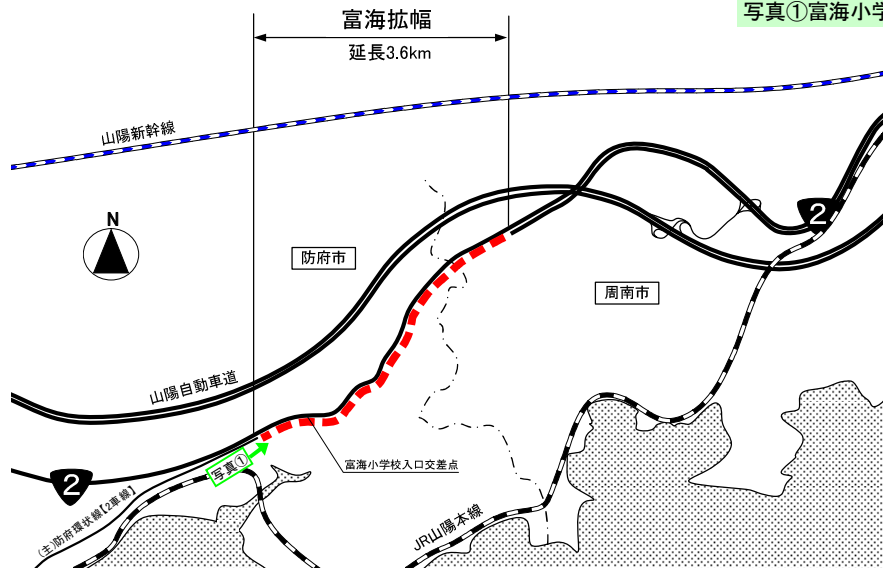
**事業推進**

とのみ しゅうなん へた ほうふ とのみ  
 一般国道2号富海拡幅は周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を  
 目的とした延長3.6kmの4車線への道路拡幅事業です。

平成24年度は、調査・設計を推進するとともに用地買収に着手します。



写真①富海小学校入口交差点の渋滞状況（上り方向）



**期待される整備効果**

●交通渋滞の緩和

4車線拡幅整備により、交通容量が確保され、**交通渋滞の緩和**が期待される



国道2号富海地区における混雑度  
**現況:2.0⇒整備後:1.0**

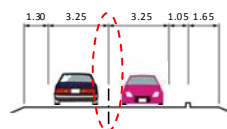
●交通事故の削減

国道2号富海地区における線形不良箇所数  
**現況:4箇所 ⇒ 整備後:0箇所**  
 (平面線形不良:1箇所)  
 (急勾配:3箇所)

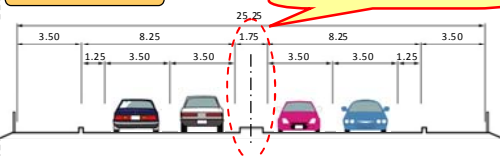


線形不良箇所の解消、及び中央分離帯の設置により車線逸脱等を防止することで**正面衝突等の重大事故の削減**が期待される

現況横断面



整備後横断面



# 一般国道2号 小月バイパス おづき 事業費552百万円

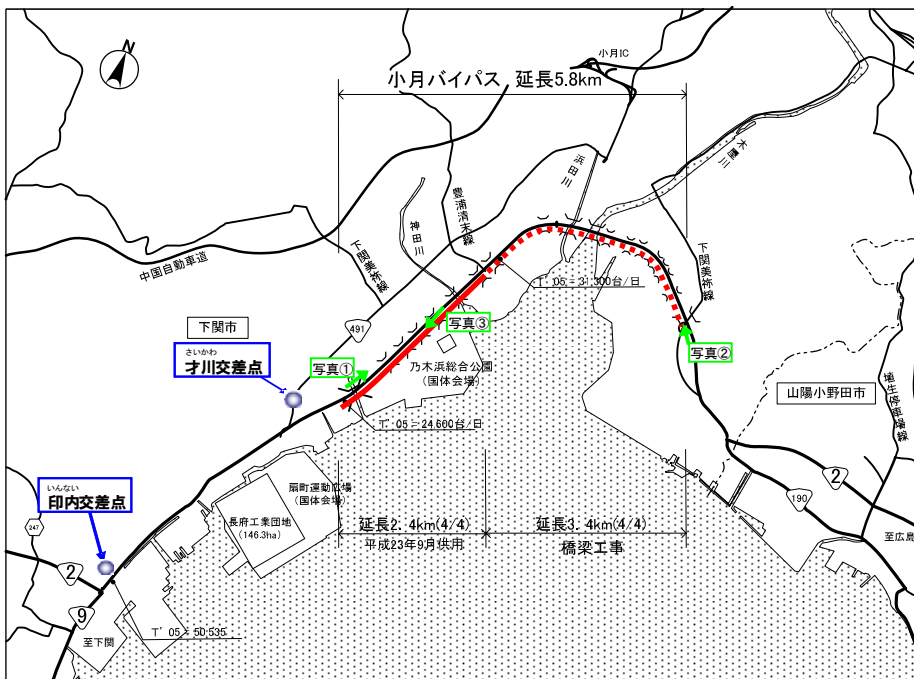
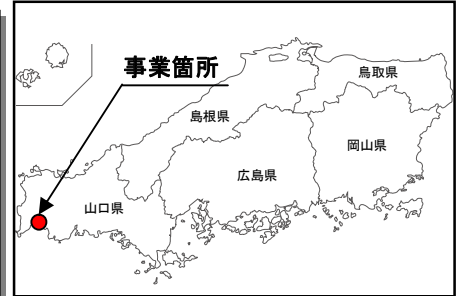
資料-5

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 都市機能の強化

事業推進

一般国道2号小月バイパスは、山口県下関市地内の延長5.8kmのバイパスで、交通渋滞が深刻になってきたことから、4車線化するものです。

平成23年9月に、下関市清末東町から亀浜町について、4車線供用し、平成24年度は、引き続き下関市松屋から清末東町まで延長3.4km区間の橋梁工事を推進し、完成供用(4/4車線)を目指します。



現道状況(4車線化前)



写真① 渋滞状況

工事進捗状況写真



写真② H24.3撮影

## 期待される整備効果

### 効果1) 『交通渋滞の緩和』

小月バイパス等の整備により、小月バイパス、国道491号における交通渋滞の緩和、走行速度の向上が期待されます。

### 効果2) 『所要時間の短縮』

小月バイパス等の整備により、小月町付近から第3次医療施設(関門医療センター)への搬送時間の短縮が期待されます。

4車線化状況写真 写真③ H23.9撮影



# やない 一般国道188号 柳井バイパス

事業費660百万円

資料-6

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 都市機能の強化

事業推進

## 位置図



一般国道188号柳井バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、柳井市柳井から柳井市南町3丁目に至る延長3.5kmの道路です。これまでに、柳井市柳井から柳井市南町3丁目のバイパス区間延長2.5km(2/4車線)区間が供用しています。

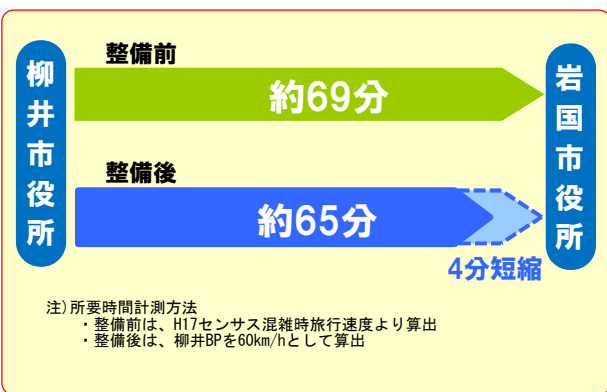
平成24年度は、用地買収を推進するとともに現道拡幅部の改良工事に着手し、平成26年度の供用を目指します。



## 期待される整備効果

### 効果1) 所要時間の短縮

柳井市役所～岩国市役所間の所要時間が約4分短縮されます。



### 効果2) 『交通安全の確保』

現道拡幅区間において、歩道未設置区間の解消を行います。

#### ▼歩道の整備状況



写真① 現道拡幅区間の状況



写真② 現道拡幅区間の状況

- 凡例
- : 学校
  - : 病院、警察、消防
  - : 商業施設
  - ▨: 歩道未整備区間

# 一般国道191号 下関北バイパス 事業費3,200百万円

資料-7

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 国内交通ネットワークの強化

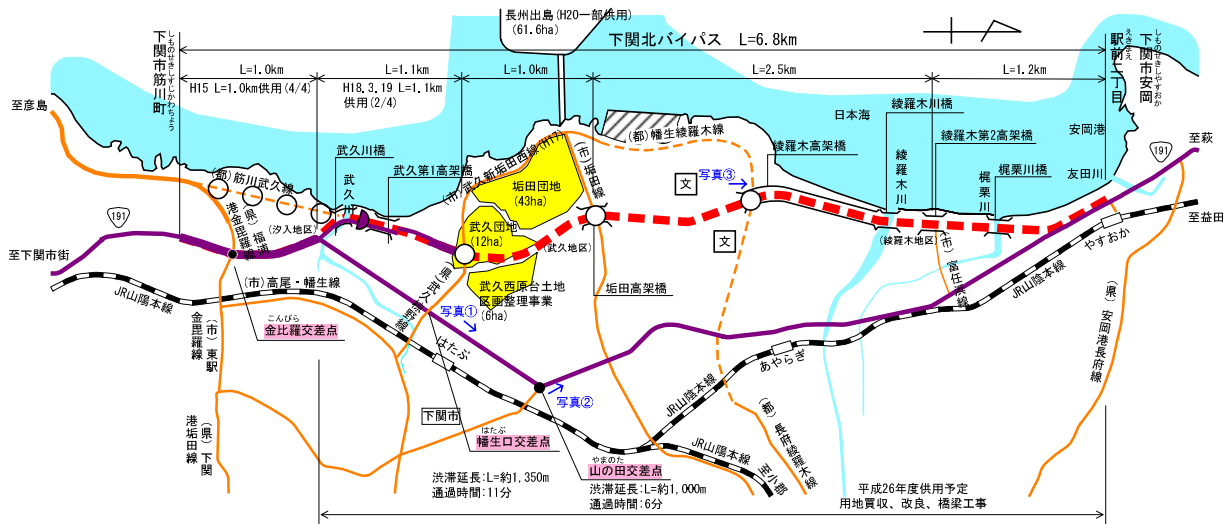
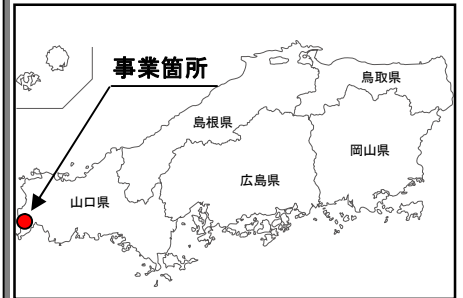
事業推進

一般国道191号下関北バイパスは、一般国道191号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした、下関市筋川町から下関市安岡駅前二丁目に至る延長6.8kmの道路です。

平成17年度までに、起点部(下関市筋川町)から(県)武久棕野線までの2.1kmが供用しています。

平成24年度は、用地買収及び改良、橋梁工事を推進し、平成26年度の全線供用を目指します。

## 位置図



## 現道状況



写真①交通混雑状況(幡生口交差点)

## 現道状況



写真②交通混雑状況(山の田交差点)

## 進捗状況写真



写真③工事施工状況(綾羅木地区)H24.3

## 期待される整備効果

### 効果)『交通渋滞の緩和』

下関北バイパスの整備により、国道191号における交通渋滞の緩和、走向速度の向上が期待されます。

### 効果)『所要時間の短縮』

下関北バイパスの整備により、主要交通拠点へのアクセスが向上し、中国縦貫自動車道下関ICから川棚温泉までの所要時間がピーク時で約10分短縮されます。



現況：H17道路交通センサス休日混雑時旅行速度、H21渋滞長調査結果の通過時間  
整備後：H17道路交通センサス休日混雑時旅行速度、下関北バイパスは60km/h、(県)武久棕野線は50km/h

ながと たわらやま  
**一般国道491号 長門・俵山道路** 事業費330百万円

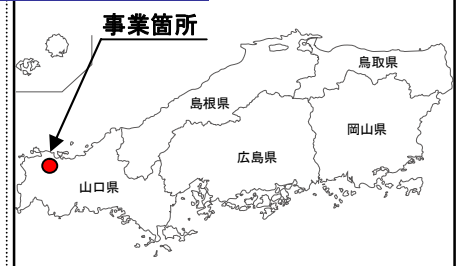
**資料-8**

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 災害の防止・軽減

**事業推進**

ながと たわらやま しものせきながと  
 長門・俵山道路は、平行する一般国道491号や(主)下関長門線等の要防災対策箇所、事前通行規制区間の解消、俵山地区の災害時の孤立回避を目的とした、ながとし たわらやま こばら ながと ふかわ ゆもと  
 の孤立回避を目的とした、長門市俵山小原から長門市深川湯本に至る延長5.5kmの自動車専用道路です。

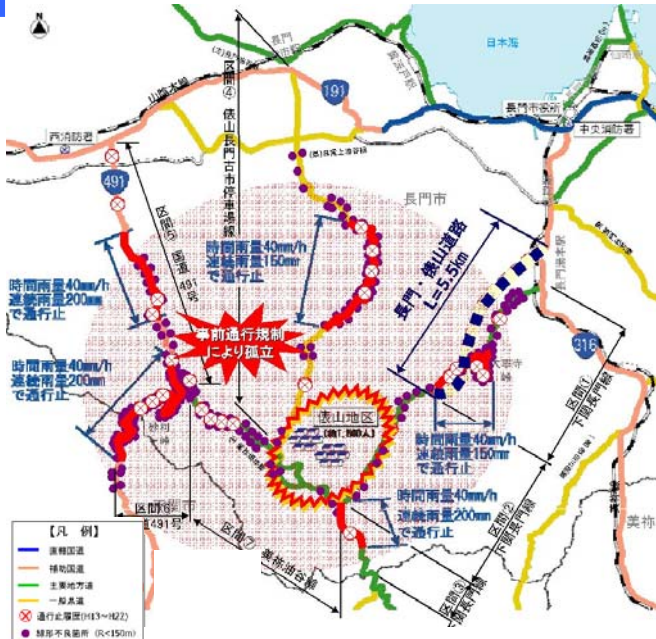
平成24年度は調査・設計を推進し、用地買収に着手します。



**期待される整備効果**

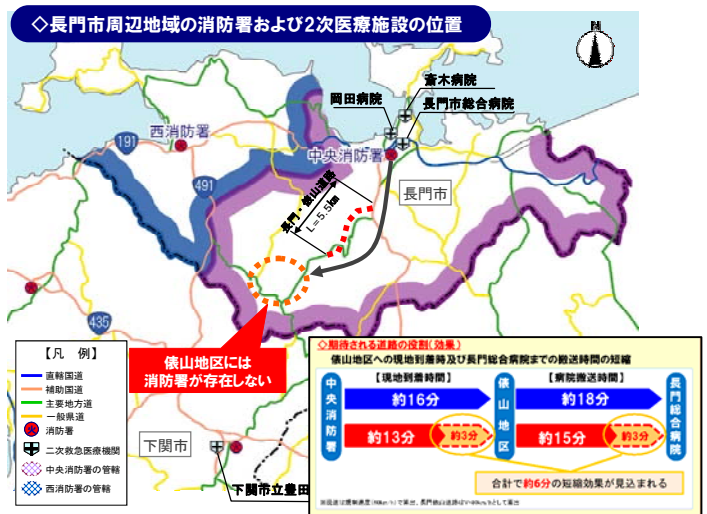
**効果1) 『災害時の孤立を解消』**

俵山地区に通ずる全ての道路に事前通行規制区間があります。長門俵山道路の整備により、俵山地区の孤立が回避され、地域の安全安心が確保されます。



**効果2) 救急医療の支援**

(主)下関長門線の大寧寺峠付近などのカーブが多い区間を回避することにより、搬送時間が短縮され、救命率の向上が期待されます。





# 山口188号交差点改良等（麻里府自転車歩行者道整備） 資料-10

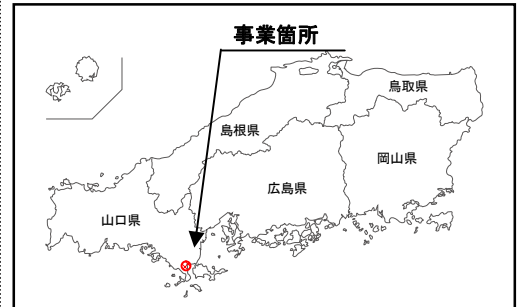
事業費27百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

新規事業  
完成予定

熊毛郡田布施町麻里府に位置する当該区間は、学校指定の通学路として指定されていますが、歩道幅員が狭小で防護柵もないため、学童などの歩行者が安心して通行し難い箇所です。また、路肩を通行する歩行者が車両の通行を阻害し、急な減速等による追突事故や歩行者を避けた車両の事故が発生しています。

平成24年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、自転車歩行者道の整備工事に着手し、完成を目指します。



位置図



現況写真



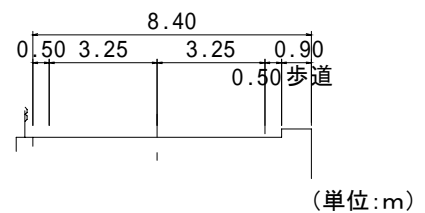
国道188号山口県熊毛郡田布施地内

岩国方面から下松市方面を望む

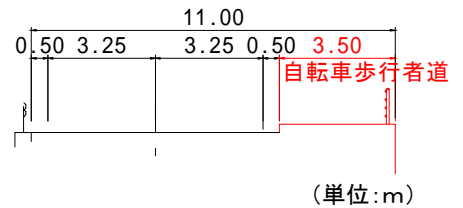
計画平面



現況断面



計画断面



## 期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

# 山口188号交差点改良等（神代交差点改良）

こうじろ

資料-11

事業費24百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

事業推進

柳井市神代に位置する当該区間は、国道188号と市道が鋭角に取り付く交差点です。また、国道が長い直線区間であることから、速度超過となりやすく、市道への右折車が国道に滞留することで、後続車の急な停止や減速を行い、追突事故が発生しています。

平成24年度は、右折車線を確保並びに、交差角を改善し、交通事故の削減を図るための事業として用地買収に着手します。



## 位置図



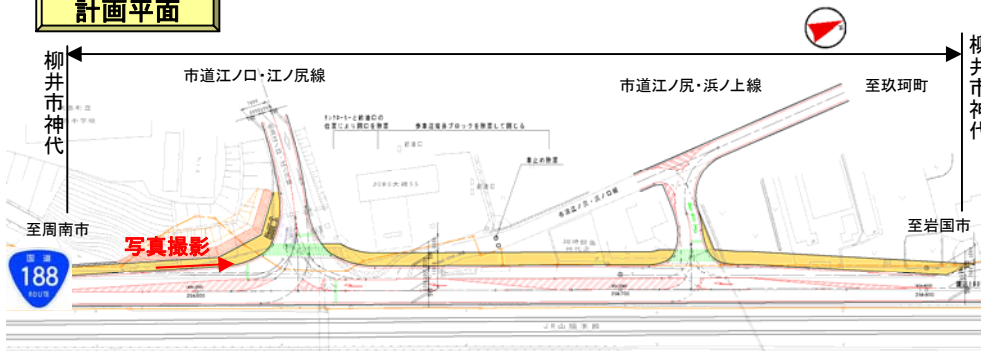
## 現況写真



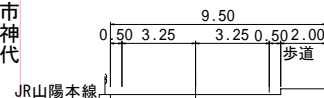
国道188号山口県柳井市神代地内

周南市方面から岩国市方面を望む

## 計画平面

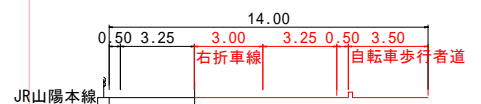


## 現況断面



(単位:m)

## 計画断面



(単位:m)

## 期待される整備効果

- ・ 右折車線を確保し、交差角を改善し交通事故の削減を図ります。



# 山口191号交差点改良等（仙崎自転車歩行者道整備）

資料-12

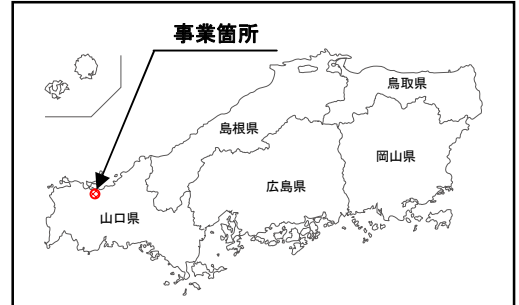
事業費81百万円

- 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり
- 陸上及び海上における交通安全の向上

完成予定

長門市仙崎に位置する当該区間は、近傍に長門総合病院、仙崎小学校、仙崎中学校が立地しており、通学路に指定されていますが、両側とも歩道がなく非常に危険な状況です。

平成24年度は、安全・安心な歩行空間の確保のため、自転車歩行者道整備工事に着手し、完成を目指します。



## 位置図



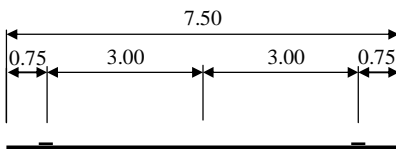
## 現況写真

国道191号山口県長門市仙崎地内



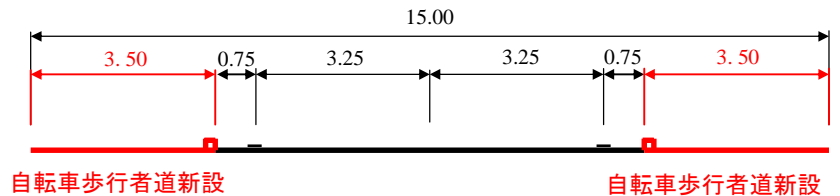
益田市方面から下関市方面を望む

## 現況



## 計画

(単位:m)



## 期待される整備効果

- ・ 自転車歩行者道整備により、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

## 事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築  
○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

徳山下松港の背後には基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、大型船が使用可能な岸壁が不足していることから、立地企業の生産拡大と輸送船の大型化に対応した港湾機能の強化を進めることが喫緊の課題となっています。

このため、<sup>しんなんよう</sup>新南陽地区において、国際物流ターミナル（水深12m）の整備を推進します。併せて、発生する浚渫土砂を活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。



## 期待される整備効果

本事業により、石炭等の原材料の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

併せて干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

## 事業推進

- 競争力のある地域経済社会の再構築
- 国内交通ネットワークの強化

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として、地域経済を支える重要な役割を担う港湾です。

しかし、主要な交通網となっている国道2号は慢性的な渋滞状態にあり、円滑な港湾物流に支障をきたしています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。



### 期待される整備効果

本事業より、岩国港で取り扱う港湾貨物の陸上輸送コストが削減され、地域経済の発展に寄与します。また、生活道路を通行していた港湾関連の大型車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

事業推進

●競争力のある地域経済社会の再構築  
○東アジア等との競争・連携による国際競争力の強化

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路・泊地が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路・泊地の整備を推進します。



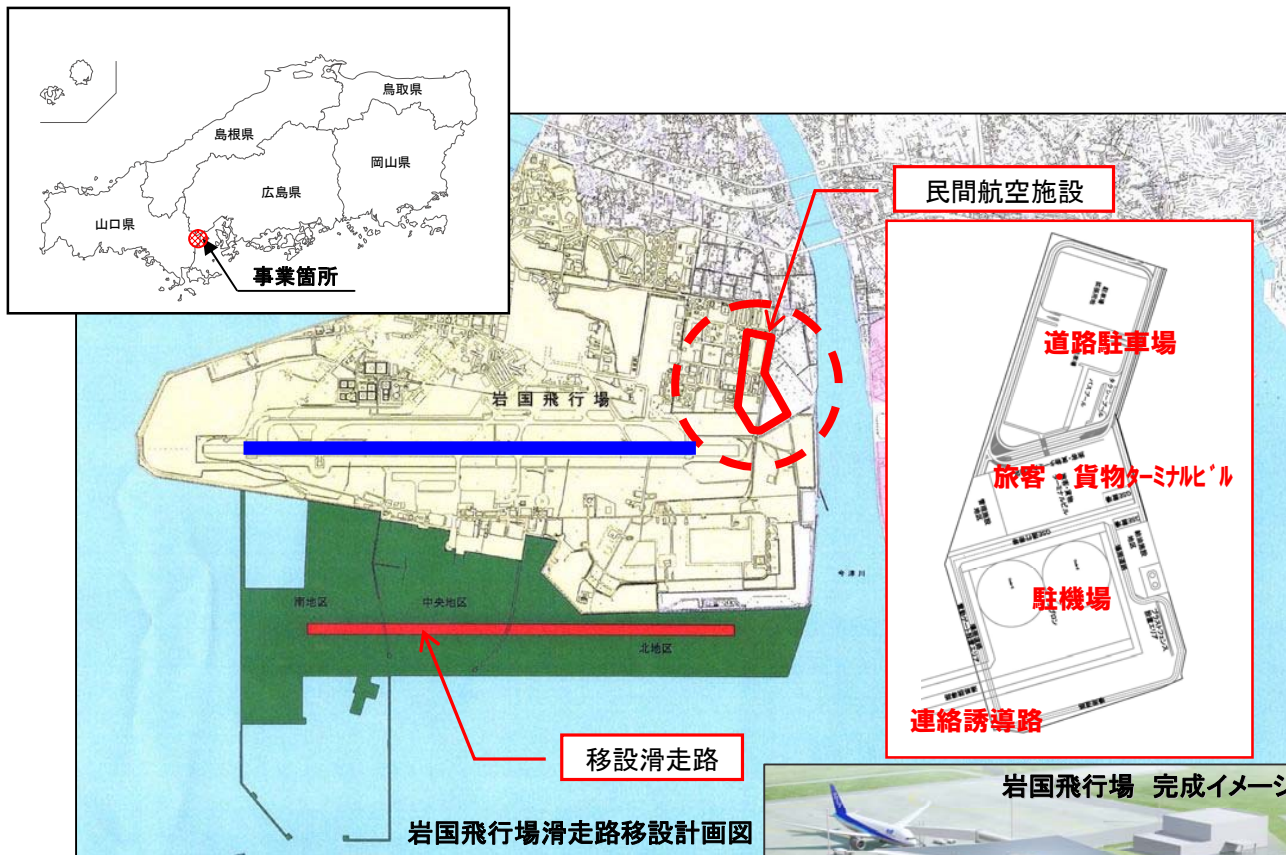
期待される整備効果

本事業により、大型貨物船による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本全体の経済社会の発展、雇用の確保等に寄与します。

**完成予定**

- 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり
- 広域観光の促進

岩国飛行場において、米軍再編措置に係る負担を担う地元要望に配慮し、地域の活性化を図るため、民間航空機の就航に必要なターミナル施設の整備(駐機場、民航連絡誘導路等)を推進します。



(防衛省資料(出典:防衛省HP)に加筆)

### 期待される整備効果

岩国飛行場での民間航空再開により、これまで鉄道や遠方の空港を利用していた方々の移動時間の短縮等が図られます。また、広域観光需要の拡大等に資することが期待されます。